

電波時計 取扱説明書 (報時付置時計)

お買い上げいただきありがとうございます。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

製造元 リズム株式会社

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12

<https://www.rhythm.co.jp>

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、当社お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

●修理部品の保有について

電子回路や歯車などの修理用性能部品は製造打ち切り後、7年間を基準に保有しています。ただし、ケースなどの外装部品の修理には、類似代替品の使用や現品交換で対応させていただくことがあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料での修理が可能です。ただし、修理内容や送料などにより修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

この製品のサービスおよび技術サポートは日本国内でのみ利用可能です。

Service and technical support for this product are available only within Japan.

お問い合わせ先

お問い合わせに際しては、時計裏面に表示してあります製品番号(型番)をお伝えください。例 4RNOOO、8RNOOO

(フリーダイヤル)

お客様相談室 0120-557-005

受付時間 9:00~17:00(土日、祝日および当社休日を除く)

(Y2206)

※印は販売店記入

●部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載しております。

●この保証書は国内のみ有効です。This guarantee is valid only in Japan.

●ご記入いただきました個人情報は、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

■販売店の方へ

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

保証について

※送料・出張料は、実費をいただきます。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1. 保証書のご提示がない場合。

2. 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。

3. お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。

4. お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。

5. 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による影響による故障、または損傷。

6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。

7. ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キズ)

8. 電池の交換

電波時計について

電波時計とは

クオーツ時計に標準電波を受信する機能を搭載し、標準電波を受信することにより、自動的に正確な時刻に修正する時計です。

標準電波とは

標準電波(JJJY)は、日本標準時(JST)をお知らせするために、情報通信研究機構が運用している電波です。

※標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という「セシウム原子時計」によるものです。

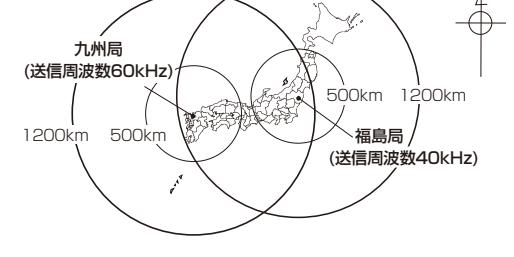
標準電波送信所は、福島県の「福島局：おおたかどや山標準電波送信所」と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局：はがね山標準電波送信所」の2カ所にあります。

標準電波の詳細については、情報通信研究機構のホームページをご覧ください。
<http://jjy.nict.go.jp>

※アドレスは変更になる場合があります。

電波の受信範囲について

送信所から約1200km離れた場所でも受信可能ですが、受信範囲であっても電波障害(太陽活動、季節、天候、置き場所、時間帯(昼/夜)あるいは地形や建物の影響など)により、受信できないことがあります。

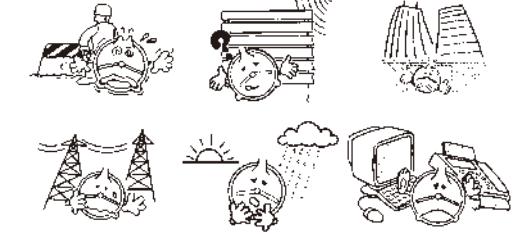


この時計は福島局と九州局に対応しており、標準電波を自動選択して受信します。

電波を受信しにくい環境

次のような場所では受信できない場合や誤った時刻を表示することがあります。

- 工事現場、空港の近くや交通量の多い所など電波障害の起きる所
- 金属製の雨戸やブラインドの近く
- ビルの中、ビルの谷間、地下
- 高压線、テレビ塔、電車の架線近く
- 朝夕の時間帯、雨天のとき
- 家電製品やOA機器の近く
- スチール机等の金属製家具の上や近く



おもな製品仕様

使用温度範囲 -10~50°C

時間精度 表示精度 標準電波受信成功直後 秒針 ±1秒 時分針 目盛りに対して±3度

標準電波を受信しない場合 平均月差±20秒(常温中のクオーツ精度)

使用電池 単3形マンガン乾電池 JIS規格 R6P 7個

電池寿命 約1年

(報時17回/日、音量最大、標準電波の受信に成功して、暗闇センサーにより1日に7時間秒針が停止したとき)

暗所停止機能 明暗センサーと連動して秒針と報時を停止

電池交換時期 秒針が明るいところでも12時位置に停止

お知らせ機能

電波時計機能

受信局 福島局/九州局自動選択

電波サーチ機能 受信表示ランプで電波の状態を表示

自動受信 最少1回/日、最多6回/日

受信状態により受信回数は変化します

受信開始時刻 2~4時、12~14時

各時間帯の16分20秒

受信ON/OFF ボタン操作でON/OFF切り替え可能

※単3形アルカリ乾電池を使用することができます。種類の異なる電池と混ぜて使わないでください。

※表記の電池寿命は、新たに「おもな製品仕様」の使用電池に交換した場合に適用となります。

※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

電池のご注意 (電池の正しい使いかた)

電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を正しく入れる
- 液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。
- 強い振動や衝撃を与えない
- 故障や破損の原因になります。
- 浴室やサウナ、温泉など、高温・高湿になる所では使わない
- さびや故障の原因になります。
- ぬれた手でさわらない
- さびや故障の原因になります。
- 分解や改造をしない
- けがや故障の原因になります。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 時計が止まつたらすぐに電池を取り外す。
- 幼児の手が届かない所に置く。
- 種類の異なる電池を混ぜない。

■電池の種類について

- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。
- 一部の電池は、形状的に本製品には不向きなことがあります。
- (例:Panasonic EVOLTA(エボルタ)乾電池) ※「EVOLTA」は、パナソニック株式会社の登録商標です。

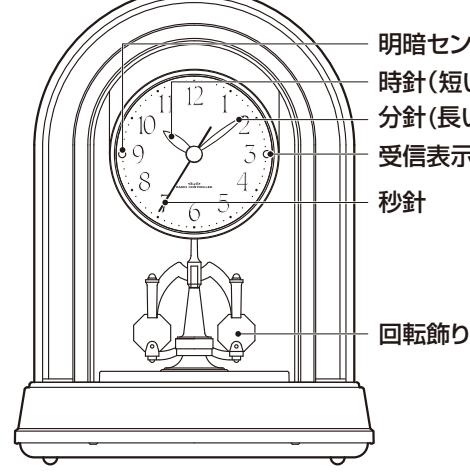
■電池の寿命について

- 温度などの使用条件により、電池寿命が製品仕様より短くなることがあります。
- 貢い置きの電池は、保管状態や電池の使用推奨期限により、電池寿命が短くなることがあります。

各部の名称と役割

◎図は操作説明用ですので、実際のものと異なることがあります。

〈正面〉



〈裏面操作部〉



② 強制受信ボタン
電池を入れたときや設置場所を変えたときに押します。

時刻合わせボタン
手動で時刻を合わせるときに使用します。

〈電池の入れ方〉 ①

明暗センサー
時針(短い針)
分針(長い針)
受信表示ランプ
秒針
回転飾り
電池ホルダーは、時計裏面と台の底面にあります。
すべての電池ホルダーに電池を入れてください。

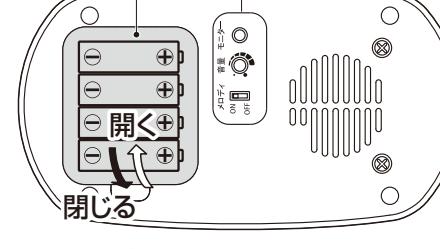
電池ふたを取り外して、電池を電池ホルダーの \oplus/\ominus 表示に合わせて入れ、電池ふたを取り付けてください。

〈時計裏面〉



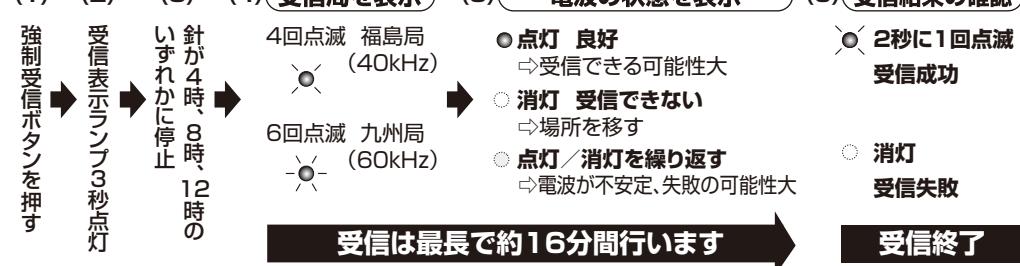
電池を3個入れてください。

〈時計底面〉



電池を4個入れてください。

標準電波ー受信の流れとサーチ機能の使い方



電波サーチ機能の使いかた.....受信しやすい所を探すには

- ①窓際やベランダで (5)まで行い、受信表示ランプが点灯していることを確認します。
- 受信表示ランプが消灯しているときは電波を受信できませんので、時間帯や日を改めて試してください。
- ②時計を設置したい所に移動して、受信状態を受信表示ランプで見ます。
- 消灯している場合は、同じ部屋の中でも電波の状態が異なることがありますので、時計の位置を変えてみてください。

Ⓐ 標準電波を受信できない場合

●朝までそのままにしておく

一般的に、夜間は電波状態が良くなるので、手動で時刻合わせをして一晩そのままにしておくと受信できる可能性が高くなります。

●場所を変える／受信をやり直す

電波の受信しやすい窓ぎわや取扱説明書の日本地図を参考にして、時計の正面または裏面が電波の送信所になるべく向くようにして、強制受信ボタンを押して再度受信を行ってください。

●時刻を合わせて使う

屋外などで電波の受信に成功させるか、手動で時刻を合わせて使用してください。電波が受信できないときの時間精度は、クオーツ精度になります。

受信できない場合は、下記の操作で時刻を合わせることによりご使用になれます。

■ 手動での時刻合わせ

時刻合わせボタンを操作することにより、手動で時刻を合わせることができます。

※時刻合わせボタンを離しているのに、針が早送りで動いているときは、通常の針の動きになつてから操作してください。

※電波受信機能がONのときは、受信に成功すると時刻を自動的に修正します。

☞ Ⓑ 電波受信機能のON/OFF操作参照。

時刻合わせボタンを押すと、時針・分針・秒針が動き始めます。

○時刻合わせボタンを押してすぐに離すと1分進みます。

○時刻合わせボタンを押しつづけると早送りします。

秒針の動きについて

時刻合わせボタン押しつづけたときは、その場で停止するか、12時位置に早送りで移動してから停止します。秒針は、時刻合わせボタンを離すと“0秒”に設定され、秒針が動き出します。

時刻合わせボタンを離したときの秒針位置によっては、数秒間停止してから動き出します。

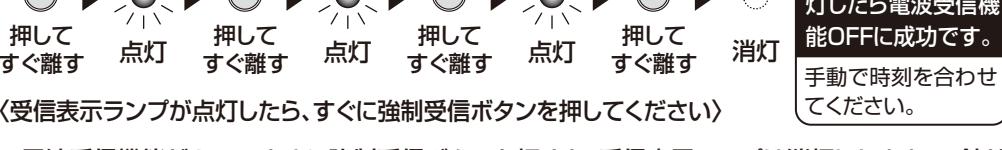
Ⓑ 電波受信機能のON/OFF操作

誤受信しやすいところや意図的に時間をずらしてお使いになるときには、電波を受信しないようにすることができます。電波を受信しないときの時間精度はクオーツ精度になります。

■ 電波受信機能をOFFにするには(停止するには)

図のように強制受信ボタンを4回押します。ボタンを押すタイミングによっては、OFFに切り替わらないことがあります。このようなときには、操作をやり直してください。

※この説明文の中で「押す」は、「押して、すぐ離す」ことです。



〈受信表示ランプが点灯したら、すぐに強制受信ボタンを押してください〉

※電波受信機能がOFFのときに強制受信ボタンを押すと、受信表示ランプは消灯したままで、針が早送りで動いたり、止まったりしてから時刻を表示します。

※電池を取り出しても設定を長い時間保持しています。

■ 電波受信機能をONにするには(開始するには)

電波受信機能をONに設定して工場を出荷しています。

時刻合わせボタンを押したまま、強制受信ボタンを押してすぐ離し、時刻合わせボタンを離します。その後、必ず強制受信ボタンを押して受信を開始させてください。



静電気の影響について

静電気により、時間違いなどの誤作動をすることがあります。このようなときには、強制受信ボタンを押してください。

電池は付属しておりません。単3形マンガン乾電池を7個ご用意ください。

1. 電池を入れて時刻を合わせる

標準電波を利用してしないで、手動で時刻を合わせる場合は、Ⓐ 標準電波を受信できない場合の「手動での時刻合わせ」を参照してください。

○窓際など電波の受信しやすいところでお使いください。

① 電池ホルダーの \oplus/\ominus 表示に合わせて電池を入れる 〈電池の入れ方〉 参照
電池の \oplus/\ominus を逆に入れると、電池の液もれ・発熱・破裂の原因となります。

② 強制受信ボタンを押す 〈標準電波-受信の流れとサーチ機能の使い方〉 参照
受信表示ランプが3秒間点灯して受信を開始します。
また、針が移動を開始して、4:00, 8:00, 12:00のいずれかの時刻に停止します。
※電池を入れた後は必ず強制受信ボタンを押してください。

③ 16分経過したら受信結果を確認する

受信表示ランプが2秒に1回点滅しているれば、受信に成功し、正しい時刻を表示します。
消灯している場合は、受信に失敗していますので、電波サーチ機能で受信するところを探すか、Ⓐ 標準電波を受信できない場合を参照してください。

※受信に失敗した場合、表示されている時刻は正しくありません。

※受信に成功しても時刻が正しくないときは、ノイズが原因と考えられますので、設置場所を変えて強制受信ボタンを押してください。

※受信成功後およそ25時間は受信表示ランプが点滅します。

2. 報時機能の設定

毎正時にメロディを鳴らすことができます。報時スイッチを設定し、音量を調節してご使用ください。

報時スイッチの設定

ON: 每正時に1曲奏でます。

報時ごとに曲が切り替わります。

OFF: 鳴りません。

※12曲収録されています。曲名は時計本体に表示してあります。

※明暗センサーと連動して暗くなると報時を停止。

※曲順の変更や時刻ごとに特定の曲を鳴らすことはできません。

メロディの音量調節

モニターボタンを押して、メロディを奏でている間に、音量つまみを回して音量を調節します。

○右に回すと大きくなります。

○左に回すと小さくなります。

メロディの試聴

モニターボタンを押すと1曲奏でます。

○鳴っているときに、モニターボタンを押すと曲が切り替わります。

○電波受信中は、受信しやすくするためにモニターボタンを押さないでください。

※時刻合わせボタンを操作して正時(例10:00)にしてもメロディは鳴りません。

明暗センサーのはたらき.....暗くなると秒針と報時が停止する

明暗センサーが暗いと判別したときは、秒針を12時位置で停止させ、受信表示ランプが消灯します。また、毎正時にメロディが鳴らなくなります。

昼間や照明器具により照明されているときでも、明るさが不足するとセンサーが働きます。

電池の交換時期お知らせ機能.....秒針が止まる

電池の交換時期になると、明るいところでも秒針が12時位置に停止したままになり、報時をしなくなります。このような状態になつたら速やかにすべての電池を新しいものに交換してください。そのまま放置すると、電池からの液もれや誤作動の原因になります。

※強制受信ボタンを押して受信しているときや手動で時刻を合わせているときは、明るいところで秒針が停止します。

※時刻針と分針は電池の交換時期になってからおよそ1ヵ月動きます。この期間は時計の使用状態などにより前後します。

△ 注意 電池の交換 早めに交換して液漏れを防ぎましょう

電池からの液漏れにより、時計の修理や家具の修繕などに費用が発生することがあります。電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことをお守りください。

●時計が停止したときは、速やかに指定の電池に交換するか、電池を取り出す。

●時計が動いていても1年に1回定期的に交換する。

●古い電池と新しい電池、種類の異なる電池を混ぜて使わない。

●電池の \oplus/\ominus を指示と逆向きに入れない。



液漏れだ！

時計の設置について

時計の転倒や落下による破損やけがを防ぐために、水平で振動の少ない安定したところでご使用ください。傾いたところに置くと、回転飾りが止まったり、滑らかに回転しなくなることがあります。

外観について

木や大理石などの天然素材を使用しているものは、木目や大理石の模様、色合いなどが商品ごとに異なります。

電池・時計の廃棄

●お住まい地区自治体の指定に従ってください。

●製品を廃棄するときは、電池と本体を分別して、使用済みの電池はセロハンテープなどで絶縁してください。

お手入れについて

●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。

●ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

●静電気により、時計や掛けた壁面が汚れることがありますので、定期的に汚れを落としてください。

CITIZENの商標は、シチズン時計株式会社のライセンスに基づき使用されています。

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いかねますのでご了承ください。